

# 目次

- 1 関数の式を求める .....2
- 2 グラフの式を求める .....5
- 3 座標を求める .....12
- 4 交点の座標 .....16
- 5 関数の変域 .....20
- 6 変化の割合 .....23
- 7 関数と面積 .....26
- 8 関数の利用 .....30
- 入試問題 .....34

## Pinpoint 関数

### 1 関数の式を求める

#### 例1 比例の式を求める

yはxに比例し、x=9のときy=-3である。yをxの式で表さない。

【解答】

比例の式は  $y=ax$  だからaを求める。  
 $y=ax$ にx=9,  $y=-3$ を代入して  
 $-3=9a \Rightarrow a=-\frac{1}{3}$

$$y = -\frac{1}{3}x$$

① 次の各問いに答えなさい。

- ① yはxに比例し、x=3のときy=12である。 yをxの式で表さない。
- ② yはxに比例し、x=-4のときy=8である。 yをxの式で表さない。

- ③ yはxに比例し、x=6のときy=-2である。 yをxの式で表さない。
- ④ yはxに比例し、x=-8のときy=-4である。 yをxの式で表さない。

#### 例2 反比例の式を求める

yはxに反比例し、x=5のときy=-3である。yをxの式で表さない。

【解答】

反比例の式は  $y = \frac{a}{x}$  だからaを求める。

aはy×xで求められるので

$$a = -3 \times 5 = -15$$

$$y = \frac{-15}{x}$$

① 次の各問いに答えなさい。

- ① yはxに反比例し、x=3のときy=2である。 yをxの式で表さない。
- ② yはxに反比例し、x=-4のときy=3である。 yをxの式で表さない。

- ③ yはxに反比例し、x=6のときy=-3である。 yをxの式で表さない。
- ④ yはxに反比例し、x=-8のときy=-6である。 yをxの式で表さない。

## Pinpoint 関数

### 例3 1次関数の式を求める(1)

yはxの1次関数で、x=2のときy=-12である。変化の割合が-2のときyをxの式で表さない。

【解答】

1次関数の式は  $y=ax+b$  で(変化の割合が-2だから  $y=-2x+b$ )

$$x=2, y=-12 \text{ を代入すると } -12 = -2 \times 2 + b$$

$$\text{これを解いて } b = -8$$

$$y = -2x - 8$$

① 次の各問いに答えなさい。

- ① yはxの1次関数で、x=2のときy=8である。変化の割合が3のときyをxの式で表さない。
- ② yはxの1次関数で、x=-1のときy=-7である。変化の割合が-10のときyをxの式で表さない。

- ③ yはxの1次関数で、x=-2のときy=-5である。変化の割合が $\frac{1}{2}$ のときyをxの式で表さない。
- ④ yはxの1次関数で、x=6のときy=-6である。変化の割合が $-\frac{1}{3}$ のときyをxの式で表さない。

### 例4 1次関数の式を求める(2)

yはxの1次関数で、x=-2のときy=-8、x=4のときy=1である。yをxの式で表さない。

【解答】

1次関数の式は  $y=ax+b$  だからaとbを求める。

aはyの増加量

$$x \text{ の増加量は } 4 - (-2) = 6, y \text{ の増加量は } 1 - (-8) = 9 \text{ だから } a = \frac{9}{6}$$

$$y = \frac{9}{6}x + b \text{ に } x = 4, y = 1 \text{ を代入すると } 1 = \frac{9}{6} \times 4 + b \Rightarrow b = -5$$

$$y = \frac{3}{2}x - 5$$

① 次の各問いに答えなさい。

- ① yはxの1次関数で、x=5のときy=6、x=-1のときy=-8である。yをxの式で表さない。
- ② yはxの1次関数で、x=-7のときy=8、x=-1のときy=-8である。yをxの式で表さない。

- ③ yはxの1次関数で、x=-3のときy=8、x=8のときy=-2である。yをxの式で表さない。
- ④ yはxの1次関数で、x=4のときy=3、x=80のときy=-2である。yをxの式で表さない。

## Pinpoint 関数

### 例5 2乗に比例する関数の式を求める

yはxの2乗に比例し、x=3のときy=-3である。yをxの式で表さない。

【解答】

2乗に比例する関数の式は  $y=ax^2$  だからaを求める。

$$y=ax^2 \text{ に } x=3, y=-3 \text{ を代入して}$$

$$-3 = 9a \Rightarrow a = -\frac{1}{3}$$

$$y = -\frac{1}{3}x^2$$

① 次の各問いに答えなさい。

- ① yはxの2乗に比例し、x=2のときy=8である。yをxの式で表さない。
- ② yはxの2乗に比例し、x=-4のときy=16である。yをxの式で表さない。

- ③ yはxの2乗に比例し、x=-2のときy=-12である。yをxの式で表さない。
- ④ yはxの2乗に比例し、x=4のときy=-8である。yをxの式で表さない。

### □ □ □ □ ま と め の 問 題 □ □ □ □ □

次の各問いに答えなさい。

- ① yはxに比例し、x=50のときy=20である。yをxの式で表さない。
- ② yはxに比例し、x=60のときy=2である。yをxの式で表さない。

- ③ yはxに反比例し、x=-4のときy=-3である。yをxの式で表さない。
- ④ yはxに反比例し、x=5のときy=-6である。yをxの式で表さない。

- ⑤ yはxの1次関数で、x=2のときy=2である。変化の割合が-10のときyをxの式で表さない。
- ⑥ yはxの1次関数で、x=6のときy=4である。変化の割合が $\frac{1}{3}$ のときyをxの式で表さない。

- ⑦ yはxの1次関数で、x=1のときy=-2、x=4のときy=7である。yをxの式で表さない。
- ⑧ yはxの1次関数で、x=-3のときy=2、x=6のときy=-10である。yをxの式で表さない。

- ⑨ yはxの2乗に比例し、x=2のときy=-4である。yをxの式で表さない。
- ⑩ yはxの2乗に比例し、x=-60のときy=12である。yをxの式で表さない。

2

グラフの式を求める

Pinpoint 関数

例1 比例のグラフ

比例のグラフの式を求めなさい。

【解き方】

比例の式は  $y = ax$  だから  $a$  を求める。

$y = ax$  に  $(-2, 8)$ ,  $y = -2$  を代入して

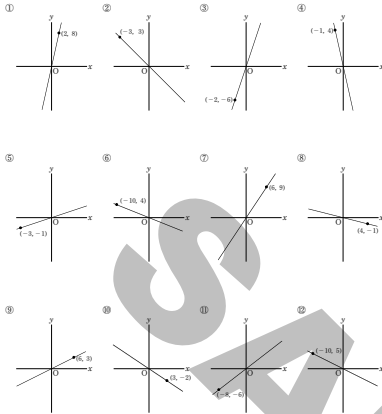
$-2 = 8a \Rightarrow a = -\frac{1}{4}$

答  $y = -\frac{1}{4}x$

$a$  は  $y \neq x$  でも求められるので  
 $a = -2 \times 8 = -\frac{1}{4}$  でもよい。



1 比例のグラフの式を求めなさい。



Pinpoint 関数

例2 反比例のグラフ

反比例のグラフの式を求めなさい。

【解き方】

反比例の式は  $y = \frac{a}{x}$  だから  $a$  を求める。

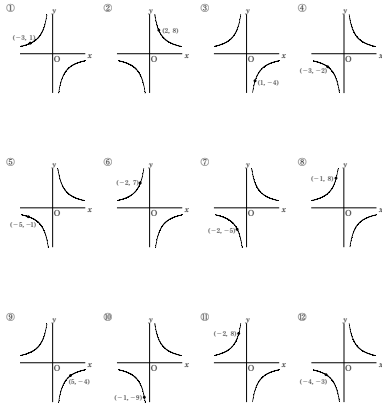
$a$  は  $x \times y$  で求められるので

$a = -2 \times 5 = -10$

答  $y = \frac{-10}{x}$



2 反比例のグラフの式を求めなさい。



例3 1次関数のグラフ(1)

Pinpoint 関数

1次関数のグラフの式を求めなさい。

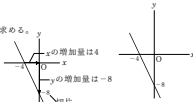
【解き方】

1次関数の式は  $y = ax + b$  だから  $a$  (傾き) と  $b$  (切片) を求める。

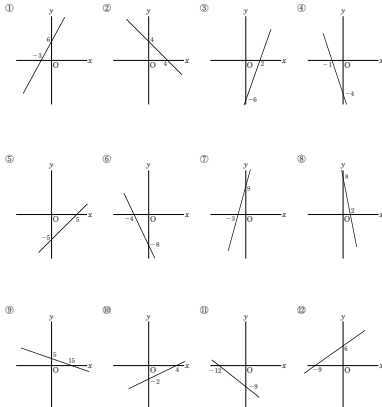
$a$  は  $\frac{y$  の増加量}{ $x$  の増加量} だからグラフより  $a = \frac{4}{-2} = -2$

$b$  は  $y$  軸との交点だからグラフより  $b = -8$

答  $y = -2x - 8$



3 1次関数のグラフの式を求めなさい。



Pinpoint 関数

例4 1次関数のグラフ(2)

1次関数のグラフの式を求めなさい。

【解き方】

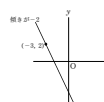
1次関数の式は  $y = ax + b$  だから  $a$  (傾き) と  $b$  (切片) を求める。

傾きが  $-2$  だから  $y = -2x + b$

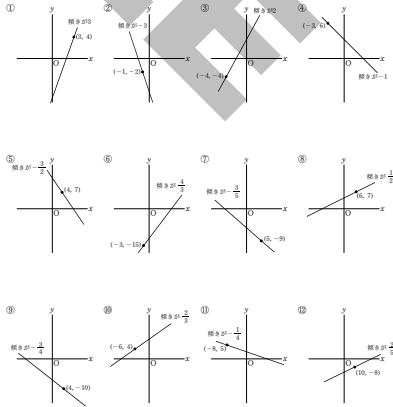
グラフが  $(-3, 2)$  を通るので、 $y = -2x + b$  に  $x = -3$ ,  $y = 2$  を代入

$2 = -2 \times (-3) + b \Rightarrow b = -4$

答  $y = -2x - 4$



4 1次関数のグラフの式を求めなさい。



例5 1次関数のグラフ(3)

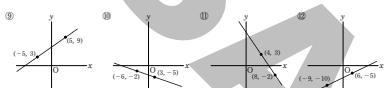
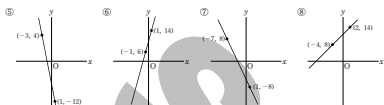
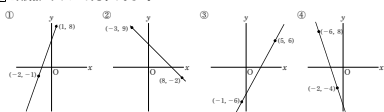
1次関数のグラフの式を求めなさい。

【解き方】  
 1次関数の式は  $y = ax + b$  (傾き  $a$  と切片  $b$ ) を求める。  
 $a$  は  $y$  の増加量からグラフより  $a = \frac{y}{x} = \frac{2}{1} = 2$   
 $b$  は  $-\frac{y}{a} + b$  に  $(-2, -8)$  か  $(4, 1)$  のどちらかを代入  
 $x = 4, y = 1$  を代入すると  $1 = \frac{2}{1} \times 4 + b \Rightarrow b = -5$



$\frac{y}{x} = \frac{2}{1} = 2$   $\Rightarrow$   $a$  の増加量は 2  
 $y = ax + b$  に  $(-2, -8)$  又は  $(4, 1)$  を代入して連立方程式で、 $a, b$  を求めよう!

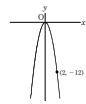
例6 2乗に比例する関数の式を求めなさい。



例6 2乗に比例する関数のグラフ

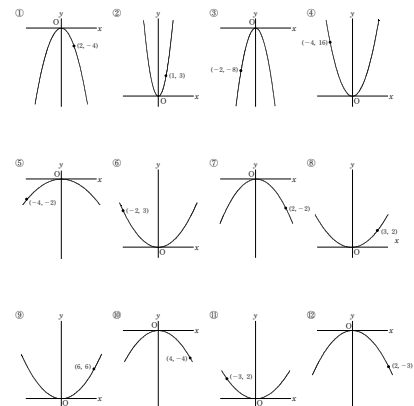
2乗に比例する関数のグラフの式を求めなさい。

【解き方】  
 2乗に比例する関数の式は  $y = ax^2$  だが  $a$  を求める。  
 $y = ax^2$  に  $x = 2, y = -12$  を代入して  
 $-12 = a \times 2^2 \Rightarrow a = -3$

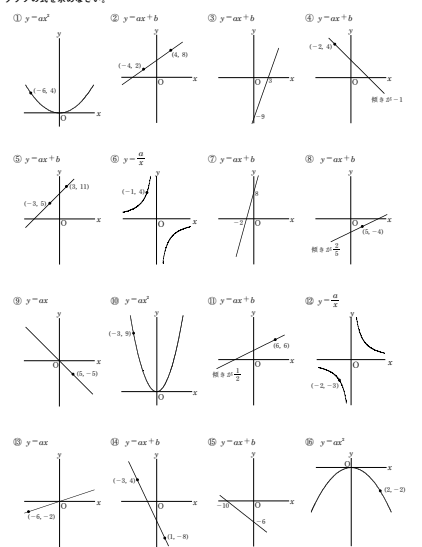


例7  $y = -3x^2$

例8 2乗に比例する関数のグラフの式を求めなさい。

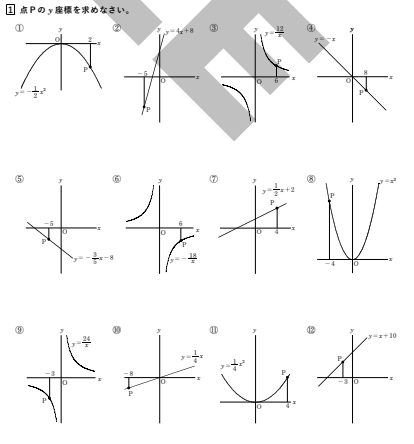


まとめの問題



3 座標を求める

例1 y座標を求める  
 点Pのy座標を求めなさい。  
 【解き方】  
 $y = 2x + 6$  に  $x = -4$  を代入  
 $y = 2 \times (-4) + 6 = -2$   
 $\therefore$   $y = -2$

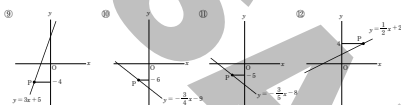
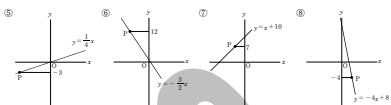
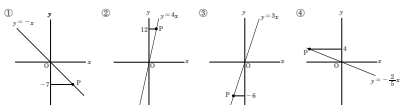


## 例2 x座標を求める(1)

点Pのx座標を求めなさい。  
【解き方】  
 $y = \frac{1}{2}x + 2$ に $y = 4$ を代入  
 $4 = \frac{1}{2}x + 2$   
この方程式を解いて $x = 4$   
■  $x = 4$



② 点Pのx座標を求めなさい。

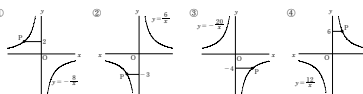


## 例3 x座標を求める(2)

点Pのx座標を求めなさい。  
【解き方】  
反比例では $y = x$ の値が一定なので $xy = -18$ に $y = 3$ を代入  
 $3x = -18 \div 3$   
 $x = -6$   
■  $x = -6$



③ 点Pのx座標を求めなさい。

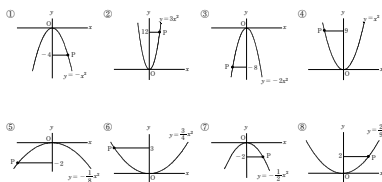


## 例4 x座標を求める(3)

点Pのx座標を求めなさい。  
【解き方】  
 $y = \frac{1}{2}x^2$ に $y = 4$ を代入  
 $4 = \frac{1}{2}x^2$ より $x^2 = 8$   
これを解いて $x = \pm\sqrt{8} = \pm 2\sqrt{2}$   
点Pの座標は正の数なので $x = 2\sqrt{2}$   
■  $x = 2\sqrt{2}$

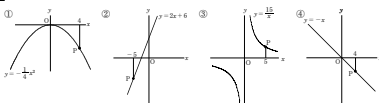


④ 点Pのx座標を求めなさい。

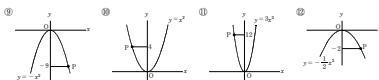
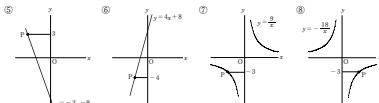
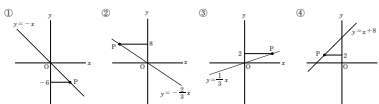


## ま と め の 問 題

① 点Pのy座標を求めなさい。



② 点Pのx座標を求めなさい。



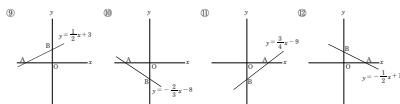
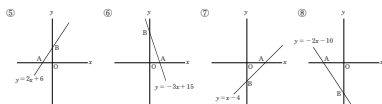
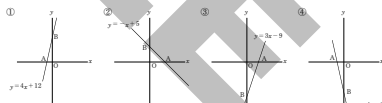
## 4 交 点 の 座 標

## 例1 2次関数と直線の交点

x軸との交点Aのx座標とy軸との交点Bのy座標を求めなさい。  
【解き方】  
Aのx座標は $y = 4x - 8$ に $y = 0$ を代入して  
 $0 = 4x - 8$ より $x = 2$   
Bのy座標は切片が $-5$ より $y = -5$   
■ A:  $x = 2$  B:  $y = -5$



① x軸との交点Aのx座標とy軸との交点Bのy座標を求めなさい。



## 例2 2直線の交点

交点Pの座標を求めなさい。

【解き方】

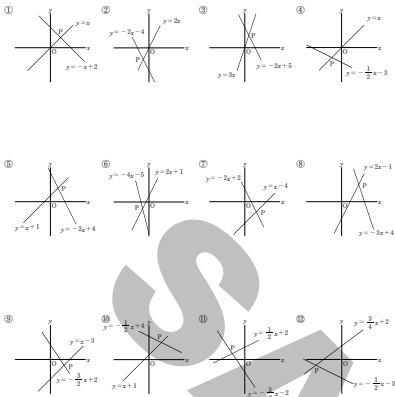
2直線の交点の座標は連立方程式の解

$$\begin{cases} y = \frac{1}{2}x + 3 \\ y = -\frac{3}{2}x - 1 \end{cases} \rightarrow \frac{1}{2}x + 3 = -\frac{3}{2}x - 1 \text{より } x = -2, y = 2$$

答 (-2, 2)



⑦ 交点Pの座標を求めなさい。



## 例3 1次関数と2乗に比例する関数の交点

交点AとBの座標を求めなさい。

【解き方】

交点の座標を求めると

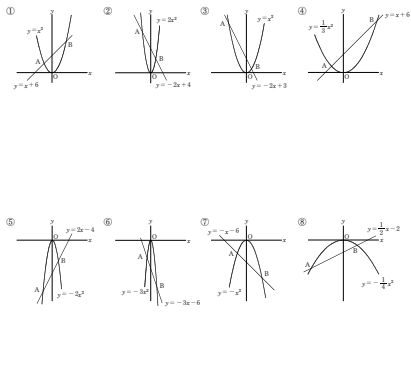
$$\begin{cases} y = \frac{1}{2}x + 4 \\ y = x^2 + 4 \end{cases} \rightarrow \begin{cases} x^2 = x + 4 \\ x^2 - x - 4 = 0 \end{cases} \rightarrow \begin{cases} x = 2 \\ x = -4 \end{cases}$$

点Aの座標は-2, 点Bの座標は4  
y座標は  $y = \frac{1}{2}x + 4$  または  $y = x^2 + 4$  に代入して求める

答 A(-2, 2) B(4, 8)

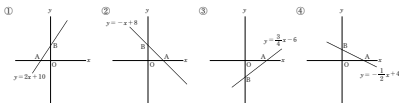


⑧ 交点AとBの座標を求めなさい。

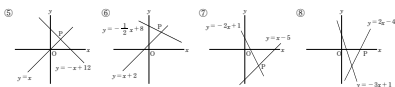


## ま と め の 問 題

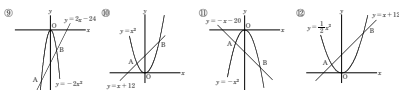
① x軸との交点Aのx座標とy軸との交点Bのy座標を求めなさい。



② 交点Pの座標を求めなさい。



③ 交点AとBの座標を求めなさい。



## 5 関数の変域

例1 比例・反比例・1次関数の変域

 $y = -3x + 5$ でxの変域が $-2 \leq x \leq 4$ のときyの変域を求めなさい。

【解き方】

 $y = -3x + 5$ にxの変域の両端のxの値を代入する $x = -2$ を代入して  $y = -3(-2) + 5 = 11$  $x = 4$ を代入して  $y = -3(4) + 5 = -7$ 

yの値の範囲は3をよにする

答  $-7 \leq y \leq 11$ 

比例・反比例・1次関数の変域は、傾きをきつて求める

④ 次の各問に答えなさい。

- ①  $y = 3x$ でxの変域が $-3 \leq x \leq 4$ のときyの変域を求めなさい。
- ②  $y = -2x$ でxの変域が $-6 \leq x \leq -2$ のときyの変域を求めなさい。
- ③  $y = -\frac{1}{2}x$ でxの変域が $4 \leq x \leq 6$ のときyの変域を求めなさい。
- ④  $y = \frac{2}{3}x$ でxの変域が $-9 \leq x \leq 3$ のときyの変域を求めなさい。
- ⑤  $y = \frac{18}{x}$ でxの変域が $3 \leq x \leq 9$ のときyの変域を求めなさい。
- ⑥  $y = -\frac{24}{x}$ でxの変域が $-8 \leq x \leq -4$ のときyの変域を求めなさい。
- ⑦  $y = -\frac{30}{x}$ でxの変域が $-6 \leq x \leq -3$ のときyの変域を求めなさい。
- ⑧  $y = \frac{12}{x}$ でxの変域が $2 \leq x \leq 6$ のときyの変域を求めなさい。
- ⑨  $y = 3x - 1$ でxの変域が $-2 \leq x \leq 3$ のときyの変域を求めなさい。
- ⑩  $y = -2x + 4$ でxの変域が $-4 \leq x \leq -2$ のときyの変域を求めなさい。
- ⑪  $y = \frac{1}{2}x + 3$ でxの変域が $-3 \leq x \leq 6$ のときyの変域を求めなさい。
- ⑫  $y = -\frac{1}{2}x - 5$ でxの変域が $2 \leq x \leq 8$ のときyの変域を求めなさい。

## 例2 2数に比例する関数の変換

次の各問に答えなさい。  
①  $y = x^2$ で  $x$  の変域が  $-4 \leq x \leq -3$  のとき  
 $y$  の変域を求めなさい。

【解き方】

$x$  の変域の中に0がないときは  
変域の両端の  $x$  の値を代入する

$$\begin{aligned} y &= x^2 \text{に } x = -4 \text{ を代入} \\ y &= (-4)^2 = 16 \\ y &= x^2 \text{に } x = -3 \text{ を代入} \\ y &= (-3)^2 = 9 \end{aligned}$$

$y$  の値の小さいほうを左にする  
答  $9 \leq y \leq 16$

②  $y = -x^2$ で  $x$  の変域が  $-4 \leq x \leq 3$  のとき  
 $y$  の変域を求めなさい。

【解き方】

$x$  の変域の中に0があるときは  
 $x=0$ と変域の両端の値で絶対値の  
大きいほうを代入する

$$\begin{aligned} y &= -x^2 \text{に } x = 0 \text{ を代入} \\ y &= 0 \\ y &= -x^2 \text{に } x = -4 \text{ を代入} \\ y &= -(-4)^2 = -16 \end{aligned}$$

$y$  の値の小さいほうを左にする  
答  $-16 \leq y \leq 0$

⑦ 次の各問に答えなさい。

①  $y = x^2$ で  $x$  の変域が  $-5 \leq x \leq 5$  のとき  
 $y$  の変域を求めなさい。

②  $y = -x^2$ で  $x$  の変域が  $-4 \leq x \leq 1$  のとき  
 $y$  の変域を求めなさい。

③  $y = -2x^2$ で  $x$  の変域が  $1 \leq x \leq 3$  のとき  
 $y$  の変域を求めなさい。

④  $y = 2x^2$ で  $x$  の変域が  $-3 \leq x \leq -1$  のとき  
 $y$  の変域を求めなさい。

⑤  $y = -x^2$ で  $x$  の変域が  $-2 \leq x \leq 6$  のとき  
 $y$  の変域を求めなさい。

⑥  $y = x^2$ で  $x$  の変域が  $-4 \leq x \leq 3$  のとき  
 $y$  の変域を求めなさい。

⑦  $y = \frac{1}{2}x^2$ で  $x$  の変域が  $-2 \leq x \leq 6$  のとき  
 $y$  の変域を求めなさい。

⑧  $y = -\frac{1}{4}x^2$ で  $x$  の変域が  $-6 \leq x \leq -2$  のとき  
 $y$  の変域を求めなさい。

⑨  $y = -\frac{1}{2}x^2$ で  $x$  の変域が  $2 \leq x \leq 4$  のとき  
 $y$  の変域を求めなさい。

⑩  $y = \frac{1}{3}x^2$ で  $x$  の変域が  $-3 \leq x \leq 6$  のとき  
 $y$  の変域を求めなさい。

## 例2 まとめの問題

次の各問に答えなさい。  
①  $y = -4x$ で  $x$  の変域が  $-2 \leq x \leq 3$  のとき  
 $y$  の変域を求めなさい。

②  $y = x$ で  $x$  の変域が  $-3 \leq x \leq 4$  のとき  
 $y$  の変域を求めなさい。

③  $y = \frac{10}{x}$ で  $x$  の変域が  $-5 \leq x \leq -2$  のとき  
 $y$  の変域を求めなさい。

④  $y = -\frac{36}{x}$ で  $x$  の変域が  $4 \leq x \leq 6$  のとき  
 $y$  の変域を求めなさい。

⑤  $y = -\frac{1}{3}x - 3$ で  $x$  の変域が  $-4 \leq x \leq 4$  のとき  
 $y$  の変域を求めなさい。

⑥  $y = \frac{2}{3}x + 4$ で  $x$  の変域が  $-6 \leq x \leq 3$  のとき  
 $y$  の変域を求めなさい。

⑦  $y = x^2$ で  $x$  の変域が  $-4 \leq x \leq 3$  のとき  
 $y$  の変域を求めなさい。

⑧  $y = -x^2$ で  $x$  の変域が  $-2 \leq x \leq 5$  のとき  
 $y$  の変域を求めなさい。

⑨  $y = 2x^2$ で  $x$  の変域が  $-2 \leq x \leq -1$  のとき  
 $y$  の変域を求めなさい。

⑩  $y = -3x^2$ で  $x$  の変域が  $1 \leq x \leq 2$  のとき  
 $y$  の変域を求めなさい。

⑪  $y = \frac{1}{4}x^2$ で  $x$  の変域が  $-4 \leq x \leq 3$  のとき  
 $y$  の変域を求めなさい。

⑫  $y = -\frac{1}{2}x^2$ で  $x$  の変域が  $-3 \leq x \leq 4$  のとき  
 $y$  の変域を求めなさい。

## 例2 2数に比例する関数の変化の割合

次の各問に答えなさい。  
①  $y = ax^2$ で  $x$  が1から3まで増加するときの変化の割合を求めなさい。

【解き方】

$y = ax^2$ で  $x$  が  $m$  から  $n$  まで増加する  
ときの変化の割合は  $a(n^2 - m^2)$  だから  
 $-2 \times (1^2 - 3^2) = -8$

答  $-8$ 変化の割合  $\frac{y$  の増加量

$$\frac{y \text{ の増加量}}{x \text{ の増加量}} = \frac{a(n^2 - m^2)}{n - m} = \frac{a(n - m)(n + m)}{n - m} = a(n + m)$$

変化の割合  $(a(n + m) = a(n + m))$   $a(n + m)$ 

⑦ 次の各問に答えなさい。

①  $y = x^2$ で  $x$  が1から3まで増加するときの  
変化の割合を求めなさい。

②  $y = -x^2$ で  $x$  が-2から4まで増加するときの  
変化の割合を求めなさい。

③  $y = 2x^2$ で  $x$  が3から5まで増加するときの  
変化の割合を求めなさい。

④  $y = -2x^2$ で  $x$  が-3から-1まで増加するときの  
変化の割合を求めなさい。

⑤  $y = 3x^2$ で  $x$  が-2から1まで増加するときの  
変化の割合を求めなさい。

⑥  $y = -3x^2$ で  $x$  が4から6まで増加するときの  
変化の割合を求めなさい。

⑦  $y = \frac{1}{2}x^2$ で  $x$  が-2から4まで増加するときの  
変化の割合を求めなさい。

⑧  $y = -\frac{1}{2}x^2$ で  $x$  が6から6まで増加するときの  
変化の割合を求めなさい。

⑨  $y = \frac{1}{3}x^2$ で  $x$  が-1から4まで増加するときの  
変化の割合を求めなさい。

⑩  $y = -\frac{1}{3}x^2$ で  $x$  が-9から-3まで増加するときの  
変化の割合を求めなさい。

⑪  $y = \frac{1}{4}x^2$ で  $x$  が-5から3まで増加するときの  
変化の割合を求めなさい。

⑫  $y = -\frac{1}{4}x^2$ で  $x$  が3から5まで増加するときの  
変化の割合を求めなさい。

## 例2 変化の割合の利用

$y = ax^2$ と  $y = -8x + 7$ で、 $x$  の値が1から3まで増加するときの変化の割合が等しいとき、 $a$  の値を求めなさい。

【解き方】

$$\begin{aligned} y = ax^2 \text{ の変化の割合} &= a(3^2 - 1^2) = 4a \\ y = -8x + 7 \text{ の変化の割合} &= -8 \\ 4a &= -8 \Rightarrow a = -2 \end{aligned}$$

答  $a = -2$ 

⑦ 次の各問に答えなさい。

①  $y = ax^2$ で  $x$  が1から3まで増加するときの  
変化の割合が6のとき、 $a$  の値を求めなさい。

②  $y = ax^2$ で  $x$  が2から3まで増加するときの  
変化の割合が-5のとき、 $a$  の値を求めなさい。

③  $y = ax^2$ で  $x$  が-4から2まで増加するときの  
変化の割合が-8のとき、 $a$  の値を求めなさい。

④  $y = ax^2$ で  $x$  が-5から-2まで増加するときの  
変化の割合が12のとき、 $a$  の値を求めなさい。

⑤  $y = ax^2$ で  $x$  が-2から5まで増加するときの  
変化の割合が2のとき、 $a$  の値を求めなさい。

⑥  $y = ax^2$ で  $x$  が-1から7まで増加するときの  
変化の割合が-3のとき、 $a$  の値を求めなさい。

⑦  $y = ax^2$ と  $y = 4x - 3$ で、 $x$  が-2から4まで増  
加するときの変化の割合が等しいとき、 $a$  の値  
を求めなさい。

⑧  $y = ax^2$ と  $y = -6x + 1$ で、 $x$  が-3から2まで  
増加するときの変化の割合が等しいとき、 $a$  の  
値を求めなさい。

⑨  $y = ax^2$ と  $y = 3x + 2$ で、 $x$  が1から2まで増  
加するときの変化の割合が等しいとき、 $a$  の値を  
求めなさい。

⑩  $y = ax^2$ と  $y = -3x - 5$ で、 $x$  が-4から-2まで  
増加するときの変化の割合が等しいとき、 $a$  の  
値を求めなさい。

⑪  $y = ax^2$ と  $y = -x + 5$ で、 $x$  が-4から2まで  
増加するときの変化の割合が等しいとき、 $a$  の  
値を求めなさい。

⑫  $y = ax^2$ と  $y = 2x - 6$ で、 $x$  が-1から9まで増  
加するときの変化の割合が等しいとき、 $a$  の値  
を求めなさい。

□ □ □ □ ま と め の 問 題 □ □ □ □

次の各問に答えなさい。

- ①  $y = 2x^2$ で  $x$ が  $-2$ から  $4$ まで増加するときの  
変化の割合を求めなさい。
- ②  $y = -x^2$ で  $x$ が  $2$ から  $6$ まで増加するときの  
変化の割合を求めなさい。
- ③  $y = \frac{1}{4}x$ で  $x$ が  $-1$ から  $5$ まで増加するときの  
変化の割合を求めなさい。
- ④  $y = -\frac{1}{2}x^2$ で  $x$ が  $3$ から  $5$ まで増加するときの  
変化の割合を求めなさい。
- ⑤  $y = ax^2$ で  $x$ が  $-4$ から  $2$ まで増加するときの  
変化の割合が  $6$ のとき、 $a$ の値を求めなさい。
- ⑥  $y = ax^2$ で  $x$ が  $-2$ から  $5$ まで増加するときの  
変化の割合が  $-9$ のとき、 $a$ の値を求めなさい。
- ⑦  $y = ax^2$ で  $x$ が  $-1$ から  $7$ まで増加するときの  
変化の割合が  $4$ のとき、 $a$ の値を求めなさい。
- ⑧  $y = ax^2$ で  $x$ が  $-5$ から  $1$ まで増加するときの  
変化の割合が  $-2$ のとき、 $a$ の値を求めなさい。

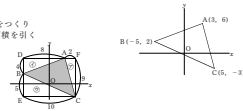
- ⑨  $y = ax^2 + y = -2x + 1$ で、 $x$ が  $-3$ から  $5$ まで  
増加するときの変化の割合が等しいとき、 $a$ の値  
を求めなさい。
- ⑩  $y = ax^2 + y = 6x - 2$ で、 $x$ が  $-2$ から  $5$ まで  
増加するときの変化の割合が等しいとき、 $a$ の値  
を求めなさい。
- ⑪  $y = ax^2 + y = -4x + 2$ で、 $x$ が  $-3$ から  $2$ まで  
増加するときの変化の割合が等しいとき、 $a$ の値  
を求めなさい。
- ⑫  $y = ax^2 + y = 8x - 2$ で、 $x$ が  $-1$ から  $7$ まで  
増加するときの変化の割合が等しいとき、 $a$ の値  
を求めなさい。

7 関 数 と 面 積

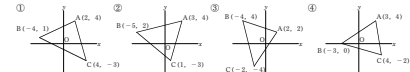
## 例1 三角形の面積(1)

△ABCの面積を求めなさい。

- 【解き方】  
△ABCのまわりを長方形DEFGをつくろ  
長方形の面積から①②③の三角形の面積を引く  
長方形  $\rightarrow 9 \times 10 = 90$   
①  $\rightarrow 9 \times 2 \div 2 = 9$   
②  $\rightarrow 6 \times 4 \div 2 = 12$   
③  $\rightarrow 10 \times 5 \div 2 = 25$   
△ABC  $\rightarrow 90 - (9 + 12 + 25) = 44$



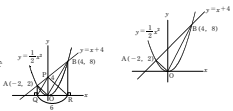
① △ABCの面積を求めなさい。



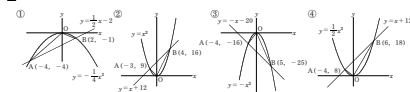
## 例2 三角形の面積(2)

△AOBの面積を求めなさい。

- 【解き方】  
点A、点Bからx軸に垂線をひき、  
x軸との交点をそれぞれQ、Rとする  
 $y = x + 4$ とx軸の交点をPとする  
△AOB = △APQ + △PQRの面積は等しいので  
△PQRの面積を求めよ  
△PQR  $\rightarrow 6 \times 4 \div 2 = 12$



① △AOBの面積を求めなさい。



## 例3 三角形の面積の二等分(1)

原点Oを通って△AOBの面積を二等分する直線の式を求めなさい。

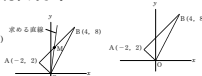
【解き方】

原点OとABの中点Mを通る直線の式を求める

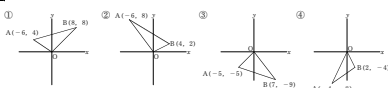
A、Bの中点Mの座標は  $(\frac{-2+4}{2}, \frac{2+8}{2}) = (1, 5)$ 

(1, 5)を通る直線の式を求めればよい

$$y = \frac{5}{2}x$$



① 原点Oを通って△AOBの面積を二等分する直線の式を求めなさい。



## 例4 三角形の面積の二等分(2)

点Aを通って△AOBの面積を二等分する直線の式を求めなさい。

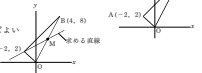
【解き方】

点AとOBの中点Mを通る直線の式を求める

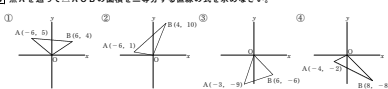
OBの中点Mの座標は  $(\frac{0+2}{2}, \frac{0+4}{2}) = (1, 2)$ 

(-2, 2)と(1, 2)を通る1次関数の式を求めればよい

$$y = \frac{1}{3}x + 3$$



① 点Aを通って△AOBの面積を二等分する直線の式を求めなさい。



## 例5 平行四辺形の面積の二等分

原点Oを通って平行四辺形ABCDの面積を二等分する直線の式を求めなさい。

【解き方】

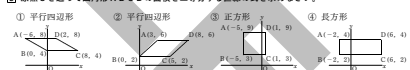
原点Oと対角線ACの中点Mを通る直線の式を求める

A、Cの中点Mの座標は  $(\frac{0+2}{2}, \frac{0+2}{2}) = (1, 1)$ 

(1, 1)を通る直線の式を求めればよい

$$y = \frac{1}{2}x$$

① 原点Oを通って四角形ABCDの面積を二等分する直線の式を求めなさい。



## 例6 面積の等しい三角形

放物線OB上に、△AOBと△APBの面積が等しくなる点Pをとるとき、点Pの座標を求めなさい。

【解き方】

原点Oを通る直線  $y = x + 4$ と平行な直線  $y = \frac{1}{2}x^2$ 

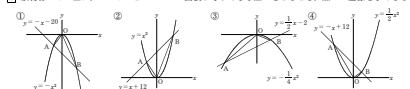
との交点を点Pとする

 $y = x + 4$ を連立方程式で解くと $\frac{1}{2}x^2 = x + 4$ より  $x^2 - 2x - 8 = 0$  $\frac{1}{2}x^2 = x + 4$ より  $x = 2$ 

Pの座標は(4, 4)なので、

$$P(4, 2)$$

① 放物線OB上に、△AOBと△APBの面積が等しくなる点Pをとるとき、点Pの座標を求めなさい。



Pinpoint 関数

□ □ □ □ ま と め の 問 題 □ □ □ □ □ □ □ □

例1 △ABCの面積を求めなさい。

① ②

② △AOBの面積を求めなさい。

① ②

③ 原点Oを通って△AOBの面積を二等分する直線の式を求めなさい。

① ②

④ 点Aを通って△AOBの面積を二等分する直線の式を求めなさい。

① ②

⑤ 原点Oを通って四角形ABCDの面積を二等分する直線の式を求めなさい。

① 平行四辺形 ② 正方形

⑥ 放物線AOB上に、△AOBと△APBの面積が等しくなる点Pをとるとき、点Pの座標を求めなさい。

①

- 29 -

Pinpoint 関数

>> 8 関 数 の 利 用 <<

例1 関数の利用(1)

1. 周3200mの池がある。A君とB君は、同じ場所から出発し、それぞれこの池の周りを1周する。右のグラフはA君が出発してからx分後におけるA君の速さをy[m]として、xとyの関係を表したものである。次の各問に答えなさい。

① A君は出発してから32分後から8分間休んだ。休んでいる間は分速何mか。

【解答】  
32分で1600m進んでいるので、速さは1600÷32=50  
分速50m

② 休んだ後にA君が進んだ様子を表した直線の式を求めなさい。

【解答】  
(40, 1600)と(60, 3200)を通る直線の式を求めると  
 $y = 80x - 1600$

③ B君はA君が休んでから24分後に、A君とは反対の向きに分速40mで進んだ。2人が出会うのはA君が休んでから何分後か求めなさい。

【解答】  
A君とB君のグラフの交点の座標を求める  
B君のグラフは(24, 3200)と(60, 1760)を通る直線の式だから  
 $y = -40x + 4160$   
 $y = 80x - 1600$ と $y = -40x + 4160$ の交点を求めるに $x = 48$

④ ③の各問に答えなさい。

① A君がコンビニに着いてから再び駅に向けて出発するまでに何分かかったか求めなさい。

② A君とB君がコンビニを出発して駅に到着するまでのxとyの関係を表す式を求めなさい。

③ A君の忘れ物に気づいた母が、午前7時23分に自転車から家を出発し、同じ道を分速240mでA君を追いかけた。母は家から何mのところまでA君に追いつくか答えなさい。

- 30 -

Pinpoint 関数

例2 関数の利用(2)

右の図で、①は $y = 3x^2$ 、②は $y = -x^2$ のグラフである。③のグラフ上の点Aからx軸に平行に引いた直線と①の交点をBとする。また点A、Bからx軸に平行に引いた直線と②の交点をそれぞれC、Dとする。AC=3ABのとき、点Aの座標を求めなさい。(但し点Aのx座標は正の数とする)

【解答】  
点Aのx座標をaとする  
点Aのy座標は $y = 3a^2$ に $x = a$ を代入して $y = 3 \times a^2 = 3a^2$   
点Cのy座標は $y = a^2$ に $x = a$ を代入して $y = a^2$   
よってAC=3a<sup>2</sup>-a<sup>2</sup>=2a<sup>2</sup>  
点Bのx座標は-aだからAB=2a  
AC=3ABより  
 $2a^2 = 3 \times 2a$   
 $2a^2 - 6a = 0$   
 $a^2 - 3a = 0$   
 $a(a - 3) = 0$   
 $a = 0, a = 3$   
 $a > 0$ より $a = 3$   
Aのy座標は3a<sup>2</sup>に $a = 3$ を代入して  
 $3 \times 3^2 = 27$

【答. 27】

② 右の図で、①は $y = 3x^2$ 、②は $y = -x^2$ のグラフである。③のグラフ上の点Aからx軸に平行に引いた直線と①の交点をBとする。また点A、Bからx軸に平行に引いた直線と②の交点をそれぞれC、Dとする。四角形ABCDが正方形のとき、点Aの座標を求めなさい。(但し点Aのx座標は正の数とする)

- 31 -

Pinpoint 関数

□ □ □ □ ま と め の 問 題 □ □ □ □ □ □ □ □

例1 姉と弟が7時55分同時に家を出発し、弟は7時30分に家を出て一定の速さで歩いて、家から1200m離れた駅へ向かい、姉は7時36分家を出て自転車に分速150mの速さで駅へ向かった。姉は速く歩いた。姉は速く歩いたが、弟と別れた速さ150mの速さで駅へ向かい、7時45分に家に着いた。右の図は姉と弟の速さとそれぞれ歩いた、弟が家を出たときの時間と弟の速さの関係を表したものである。このとき、次の各問に答えなさい。

① 弟は毎分何mの速さで歩いたか求めなさい。

② 姉と弟と一緒に歩いたのは何分間か求めなさい。

③ 太郎さんが家を出発してから図書館に到着するために、午前10時に家を出て、1800m離れた図書館に向かっている。家を出発してから15分間に、速く歩くと遅く歩くとに変わる。来たときと同じ速さで同じ速さで、家に着いた。家に着いたとき、弟は、その速さで太郎さんに追いつくために、太郎さんと同じ速さで毎分20mの速さで歩いた。太郎さんと出会うところまで歩いた。弟が家を出発した時刻は、午前10時15分であった。弟が家を出発したとき太郎さんは、すでに同じ速さで毎分90mの速さで図書館へ向かった。太郎さんが家を出発してからx分後に、家からy[m]の速さで歩いているとする。上の図はxとyの関係を表したグラフの一部である。このとき、次の各問に答えなさい。

① 太郎さんが家を出発してから15分間の、太郎さんの歩く速さは毎分何mか求めなさい。

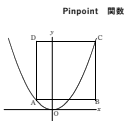
② 太郎さんが姉から本を受け取ったのは、家から何m離れた地点か求めなさい。

③ 太郎さんが家を出発してから図書館に到着するまでのxとyの関係を表すグラフを完成させなさい。また、太郎さんが図書館に到着した時刻を求めなさい。

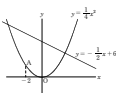
- 32 -



- ③ 右の図のように、関数  $y = \frac{1}{2}x^2$  のグラフ上に点  $A(-3, 3)$  と点  $C$  がある。また、辺  $AB, BC$  が、それぞれ  $x$  軸、 $y$  軸と平行になるように、正方形  $ABCD$  をつくる。このとき、点  $C$  の座標を求めなさい。



- ④ 右の図のように、関数  $y = \frac{1}{2}x^2$  のグラフと直線  $y = -\frac{1}{2}x + 6$  がある。このとき、次の①、②の間に答えなさい。

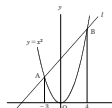


- ① 関数  $y = \frac{1}{2}x^2$  のグラフ上に  $x$  座標が  $-2$  となる点  $A$  をとるとき、 $A$  の  $y$  座標を求めなさい。
- ② 関数  $y = \frac{1}{2}x^2$  のグラフ上を動く点  $P$  と、直線  $y = -\frac{1}{2}x + 6$  上を動く点  $Q$  がある。  $P, Q$  の  $x$  座標が等しく、 $PQ = 6$  であるとき、 $P$  の  $x$  座標をすべて求めなさい。

Pinpoint 関数

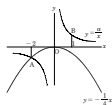
入試問題

- ⑤ 右の図のように、関数  $y = x^2$  のグラフと直線  $l$  が2点  $A, B$  で交わっている。点  $A$  の  $x$  座標は  $-3$ 、点  $B$  の  $x$  座標は  $4$  である。次の各問に答えなさい。

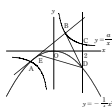


- (1) 関数  $y = x^2$  について  $x$  の値が  $3$  から  $5$  まで増加するときの変化の割合を求めなさい。
- (2) 直線  $l$  の式を求めなさい。
- (3)  $\triangle OAB$  の面積を求めなさい。

- ⑥ 右の図のように、関数  $y = \frac{a}{x}$  ( $a > 0$ ) のグラフ上に2点  $A, B$  があり、それぞれの  $x$  座標は  $-2, 3$  である。関数  $y = 2$  と関数  $y = -\frac{1}{2}x^2$  のグラフは、点  $A$  で交わっている。次の各問に答えなさい。



- (1)  $a$  の値を求めなさい。
- (2) 直線  $AB$  の式を求めなさい。
- (3) 右の図のように、関数  $y = \frac{a}{x}$  のグラフ上に  $x$  座標が  $2$  である点  $C$  をとり、点  $C$  を通り  $y$  軸に平行な直線と関数  $y = -\frac{1}{2}x^2$  のグラフとの交点を  $D$  とする。線分  $AB$  上に点  $E$  をとり、 $\triangle BED$  の面積が  $\triangle BDC$  の面積の  $5$  倍となるようにする。点  $E$  の  $x$  座標を求めなさい。



- ⑦ 右の図のように、東西にのびるまっすぐな道路上に地点  $A$  と地点  $B$  がある。



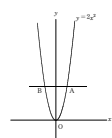
太郎さんは地点  $B$  に向かって、この道路の地点  $A$  より西を秒速  $3m$  で走っていた。花子さんは地点  $A$  に止まっていたが、太郎さんが地点  $A$  に到着する直前に、この道路の地点  $B$  に向かって自転車で出発した。花子さんは地点  $A$  を出発してから  $8$  秒間はしだいに速さを増していき、その後は一定の速さで走行し、地点  $A$  を出発してから  $12$  秒後に地点  $B$  に到着した。花子さんが地点  $A$  を出発してから  $x$  秒間に進む距離を  $y(m)$  とすると、 $x$  と  $y$  との関係は下の表のようになる。  $0 \leq x \leq 8$  の範囲では、 $x$  と  $y$  との関係は  $y = ax^2$  で表されたい。 次の各問に答えなさい。

$x$ (秒)	0	2	4	6	8	10	12
$y$ (m)	0	4	16	24	36	48	60

- (1)  $a$  の値を求めなさい。
- (2) 表中の  $A, B$  にあてはまる数を求めなさい。
- (3)  $x$  の変域を  $8 \leq x \leq 12$  とするとき、 $x$  と  $y$  との関係を表しなさい。
- (4)  $x$  と  $y$  との関係を表すグラフをかきなさい。 ( $0 \leq x \leq 12$ )
- 
- (5) 花子さんは地点  $A$  を出発してから  $2$  秒後に、太郎さんに追いつかれた。
- ① 花子さんが地点  $A$  を出発したとき、花子さんと太郎さんの距離は何  $m$  であったかを求めなさい。
- ② 花子さんは太郎さんに追いつかれ、一度は追い越されたが、その後、太郎さんに追いついた。花子さんが太郎さんに追いついたのは、花子さんが地点  $A$  を出発してから何秒であったかを求めなさい。

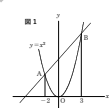
Pinpoint 関数

- ⑧ 右の図のように、 $y = 2x^2$  のグラフ上に2点  $A, B$  があり、直線  $AB$  は  $x$  軸に平行である。点  $A$  の  $x$  座標を  $a$  とする。次の各問に答えなさい。ただし、 $a > 0$  とする。



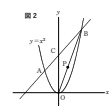
- (1) 点  $B$  の座標を  $a$  を用いて表しなさい。
- (2) 関数  $y = 2x^2$  のグラフ上で  $x$  座標が  $2a$  である点  $C$  とする。2点  $B, C$  を通る直線の傾きが  $7$  のとき、 $a$  の値を求めなさい。

- ⑨ 図1. 図2のように、関数  $y = x^2$  のグラフ上に2点  $A, B$  があり2点  $A, B$  の  $x$  座標はそれぞれ  $-2, 3$  である。次の各問に答えなさい。

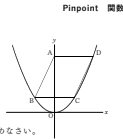


- (1) 点  $A$  の  $y$  座標を求めなさい。
- (2) 直線  $AB$  の式を求めなさい。
- (3) 関数  $y = x^2$  について、 $x$  の変域が  $-2 \leq x \leq 3$  のときの  $y$  の変域を求めなさい。
- (4)  $\triangle OAB$  の面積を求めなさい。

- (5) 図2のように、直線  $AB$  と  $y$  軸との交点を  $C$  とする。線分  $OB$  上に四角形  $OACP$  と  $\triangle BCP$  の面積の比が  $2:1$  になるように点  $P$  をとる。このとき、点  $P$  の  $x$  座標を求めなさい。

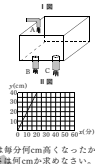


- 6 右の図で、放物線は  $y = \frac{1}{2}x^2$  のグラフである。点 A は y 軸上の点で、y 座標は 8 である。また、点 B, C, D は放物線上にあり、四角形 ABCD は平行四辺形で、点 D の x 座標は正、AD と x 軸は平行である。このときの各問いに答えなさい。



- (1) AD の長さの求めなさい。
- (2)  $y = \frac{1}{2}x^2$  について、 $x$  が  $-1$  から  $5$  まで増加するときの変化の割合を求めなさい。
- (3) 原点を通り、平行四辺形 ABCD の面積を 2 等分する直線の式を求めなさい。
- (4) 放物線 CD 上に点 P をとる。△DAP の面積が 7 になるときの点 P の座標を求めなさい。

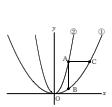
- 7 右の 1 図のように、直方体の形をした高さ 40cm の水そうが水平に設置されている。給水管 A を開けると、一定の割合で水を入れることができる。給水管 A を閉じた状態で、排水管 B の水を流けると水面の高さが毎分 1.5cm 低くなる。排水管 C の水を閉じると水面の高さが毎分 1.5cm 高くなる。排水管 B, C ともに水そうの水量がなくなるまで一定の割合で水を出すことができる。
- 最初、空の水そうに排水管 B, C は閉じた状態で、給水管 A を開けて水を入れると、20 分後に水そうの底から水面までの高さが 40cm となり、水そうは満水となった。水そうが満水になった時点で給水管 A を閉じると同時に排水管 B を開け、排水管 B を開けてから 20 分後に排水管 C を開けて水を出した。水を入れ始めてから  $x$  分後の水そうの底から水面までの高さを  $y$  cm とする。右の 2 図に給水管 A を開けてから満水になるまでの  $x$  と  $y$  の関係を表すグラフに表したものである。このとき、次の各問いに答えなさい。



- (1) 給水管 A を開けて、水そうが満水になるまで水を入れたとき、水面の高さは毎分何 cm 高くなったか求めよ。また、水を入れ始めてから 10 分後の水そうの底から水面までの高さは何 cm か求めなさい。
- (2) 水そうが満水になってから水そうの水がなくなるまでの  $x$  と  $y$  の関係を表すグラフを、上の図にかきなさい。
- (3) 水そうに水を入れ始めてから、水そうの水がなくなるまでの間に、水そうの底から水面までの高さが 16cm になるときは 2 回あるが、それは水を入れ始めてから何分後と何分後か、それぞれ求めなさい。

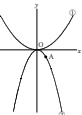
Pinpoint 問題

- 8 右の図において、放物線①, ②はそれぞれ  $y = \frac{1}{2}x^2$ ,  $y = x^2$  のグラフである。また点 A は②上の  $x > 0$  の範囲を動く点である。点 A を通り、y 軸に平行な直線①と②の交点を B とし、点 A を通り、x 軸に平行な直線①と②の交点を C とする。次の各問いに答えなさい。



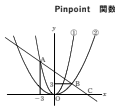
- (1) 点 A の x 座標を  $i$  とする。
  - ① 点 B の y 座標を求めなさい。
  - ② 点 B を通る直線の傾きを求めなさい。
- (2) 線分 AB, AC を 2 辺とする長方形 ABCD をつくる。点 A の x 座標を  $i$  とするとき
  - ① 点 D の x 座標, y 座標をそれぞれ  $i$  を使って表しなさい。
  - ② 長方形 ABCD が正方形となるような  $i$  の値を求めなさい。

- 9 右の図において、放物線①, ②はそれぞれ  $y = ax^2$ ,  $y = -\frac{1}{2}x^2$  のグラフである。また、②のグラフは点 A(2, -2) を通っている。次の各問いに答えなさい。



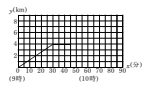
- (1) ①のグラフと②のグラフが x 軸について対称のとき、 $a$  の値を求めなさい。
- (2) ②のグラフ上に x 座標が  $-4$  の点 B をとると、2 点 A, B を通る直線の式を求めなさい。
- (3)  $a = \frac{1}{4}$  とする。①のグラフ上に x 座標が 6 の点 C をとると、△OAC の面積を求めなさい。

- 10 右の図において、放物線①, ②はそれぞれ  $y = x^2$ ,  $y = \frac{1}{2}x^2$  のグラフである。点 A(1, 1) 上の点で x 座標が  $-3$ 、点 B は②上の点で y 座標が 3 である。また、直線 AB と x 軸との交点を C とする。次の各問いに答えなさい。



- (1) 2 点 A, B の座標を求めなさい。
- (2) 直線 AB の式を求めなさい。
- (3) 線分 AB の長さは線分 AC の長さの何倍か求めなさい。
- (4) △OAB の面積を求めなさい。

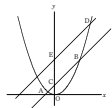
- 11 兄と弟が自宅から 8km 離れた祖母の家に、自転車と同じ道を通って行くことになった。弟は午前 9 時に、兄は午前 9 時 30 分に自宅を出発した。弟は途中買い物をするために 15 分商店に立ち寄った後、自宅から店までと同じ速さで祖母の家に向かった。右の図は、弟が自宅を出発してから  $x$  分後の弟の行きを  $y$  km としたときの、 $x$  と  $y$  の関係を表すグラフの一部である。兄と弟の自転車の速さはそれぞれ一定であるものとして、次の問いに答えなさい。



- (1) 弟が出発してから、祖母の家に着くまでの時間について、次の問いに答えなさい。
  - ①  $x$  と  $y$  の関係を表すグラフを、上の図にかきなさい。
  - ②  $y$  を  $x$  の式で表しなさい。
- (2) 弟が店に立ち寄っている間に、兄が店を通り過ぎたためには、兄は時速何 km より速く走らなければならないか求めなさい。
- (3) 祖母が午前 10 時に家を出発し、時速 4km で歩いて弟をむかえに行ったとする。次の問いに答えなさい。
  - ① 祖母と弟が出発する時刻を求めなさい。
  - ② 祖母と弟が出発する場所は、祖母の家から何 km 離れているか求めなさい。

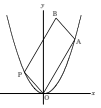
Pinpoint 問題

- 12 右の図において、放物線は  $y = \frac{1}{2}x^2$  のグラフである。放物線上に、x 座標が  $-1, 4$  である点 A, B をとり、直線 AB と y 軸との交点を C とする。また、放物線上に、x 座標が 4 より大きい点 D をとり、点 D を通り直線 AB と平行な直線をひき、y 軸との交点を E とする。次の各問いに答えなさい。



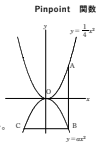
- (1) 直線 AB の式を求めなさい。
- (2) E の y 座標が  $\frac{5}{2}$  のとき、点 D の x 座標を求めなさい。

- 13 右の図において、放物線は  $y = \frac{1}{2}x^2$  のグラフである。放物線上に、点 A(6, 9) をとる。点 P は放物線上を動く点であり、その x 座標は負の数である。また、四角形 OAPB が線分 OA, OP を辺とする平行四辺形となるように点 B をとる。次の各問いに答えなさい。



- (1)  $y = \frac{1}{2}x^2$  について、 $y$  の変域が  $-1 \leq x \leq 3$  のとき、 $y$  の変域を求めなさい。
- (2) 点 B が y 軸上にあるとき、点 P の座標を求めなさい。
- (3) 点 P の座標が  $(-4, 4)$  のとき、次の問いに答えなさい。
  - ① 2 点 A, P を通る直線の式を求めなさい。
  - ② x 軸上に点 R をとる。△OAR の面積と △OAB の面積が等しくなると、点 R の x 座標をすべて求めなさい。

- 14 右の図で、関数  $y = \frac{1}{4}x^2$  のグラフと関数  $y = ax^2$  のグラフは  $x$  軸について対称である。また、 $y = \frac{1}{4}x^2$  のグラフ上に点 A があり、 $y = ax^2$  のグラフ上に点 B、C がある。2点 A、B は  $x$  座標が等しく、2点 B、C は  $y$  座標が等しい。このとき、次の各問に答えなさい。



- (1)  $a$  の値を求めなさい。
- (2) 線分 AB の長さが線分 BC の長さより30長いたとき、BC の長さを求めなさい。

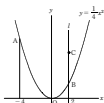
- 15 右の図において、①は  $y = ax^2$  のグラフ、②は  $y = bx^2$  のグラフ、③は  $y = cx^2$  のグラフである。このとき、次の各問に答えなさい。



- (1) 3つの数  $a, b, c$  を左から小さい順に並べなさい。

- (2) 関数  $y = ax^2$  について、 $x$  の値が  $-3$  から  $1$  まで増加するときの変化の割合が  $-6$  である。 $a$  の値を求めなさい。

- 16 右の図のように、関数  $y = \frac{1}{4}x^2$  のグラフ上に2点 A、B がある。また、点 B を通り  $y$  軸に平行な直線  $l$  上点 C がある。点 A の  $x$  座標が  $-4$ 、点 B の  $x$  座標が  $2$ 、点 C の  $y$  座標が正のとき、次の各問に答えなさい。



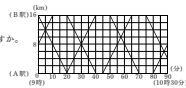
- (1)  $y = \frac{1}{4}x^2$  について、 $x$  の変域が  $-4 \leq x \leq 2$  のとき、 $y$  の変域を求めなさい。

- (2)  $\triangle OAB$  の面積と  $\triangle OBC$  の面積が等しいとき、点 C の座標を求めなさい。

- 41 -

Pinpoint 問題

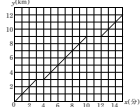
- 17 右の図は、16km離れたA駅とB駅の間の、9時から10時分までの列車の運行の様子を示したグラフである。このグラフについて各問に答えなさい。



- (1) B駅を9時20分に出発する列車のA駅から来た列車(列車)に出会うのは何時何分ですか。

- (2) 自走車で9時5分には駅を出発する。線路沿いの道を、時速12kmの一定の速さでB駅まで行くと、B駅から来た列車に何度か出会う。最初に出会うのは9時何分ですか。また、A駅から何km進んだ場所ですか。

- 18 ある鉄道線路があり、A駅、B駅、C駅、D駅の順に駅がある。A駅とB駅の間の速さは3km、B駅とC駅の間の速りは4km、C駅とD駅の間の速りは3kmである。また、この線路を走行する普通列車は各駅に停車し、特急列車はA駅とD駅に停車する。右の図は、この路線において、普通列車Pが、午前9時にA駅を出発してからD駅に到着するまでの、午前9時から  $x$  分後のA駅からの車の速さを  $y$  kmとして、 $x$  と  $y$  の関係を表したグラフである。このとき、次の各問に答えなさい。ただし、列車の長さは考えないものとし、列車は各駅間において一定の速さで走行するものとする。



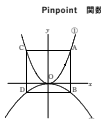
- (1) 普通列車PがC駅で何分間停車したかを求めなさい。

- (2) 特急列車Qは、午前9時5分にA駅を出発してD駅に向かい、D駅に到着するまで時速90kmで走行した。このとき、特急列車QがA駅を出発してからD駅に到着するまでの、午前9時から  $x$  分後のA駅からの速さを  $y$  kmとして、 $x$  と  $y$  の関係を表したグラフを上図の図に書き入れなさい。

- (3) 特急列車Rは、午前9時にD駅を出発してA駅に向かい、A駅に到着するまで時速90kmで走行したところ、途中で普通列車Pとすれ違った。このとき、すれ違ったのは特急列車RがD駅を出発してから何分後かを求めなさい。

- 42 -

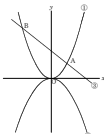
- 19 右の図のように、関数  $y = ax^2$  (①)のグラフと関数  $y = -\frac{1}{2}x^2$  (②)がある。関数①のグラフ上にあり、 $x$  座標が正である点Aから  $x$  軸に垂線をひき、関数②のグラフと交わる点をBとする。また点A、Bからそれぞれ  $y$  軸に垂線をひき、これらが関数①、②のグラフと再び交わる点をそれぞれC、Dとする。関数①のグラフが点(2, 12)を通るとき、次の各問に答えなさい。



- (1)  $a$  の値を求めなさい。
- (2) 関数②について、 $x$  の変域が  $-4 \leq x \leq 20$  のとき、 $y$  の変域を求めなさい。

- (3) 四角形ACDBが正方形になるとき、点Aの座標を求めなさい。

- 20 右の図において、①は関数  $y = ax^2$ 、②は関数  $y = bx^2$  のグラフであり、①は点A(2,2)を通る。 $x$  座標が  $-4$  である①上の点をBとする。また、③は2点A、Bを通る直線である。このとき、次の各問に答えなさい。



- (1)  $a$  の値を求めよ。

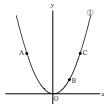
- (2) ③の式を求めよ。

- (3) 線分ABを1辺とする正方形ABCDをかきと、対角線ACは  $x$  軸と平行になり、頂点Dは②の上にくる。このとき、 $b$  の値を求めよ。

- 43 -

Pinpoint 問題

- 21 右の図のように、関数  $y = ax^2$  ( $a$  は正の実数) ①のグラフ上に、3点A、B、Cがある。点Aの  $x$  座標を  $a$ 、点Bの  $x$  座標を  $1$ 、点Cの  $x$  座標を  $2a$  の値とする。このとき、次の各問に答えなさい。

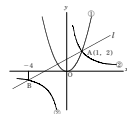


- (1) 点Aと点Cの  $y$  座標が等しいとき、点Cの  $x$  座標を求めなさい。

- (2) ①について  $y$  の変域が  $-1 \leq x \leq 3$  のとき、 $y$  の変域が  $0 \leq x \leq 3$  となる。このとき、 $a$  の値を求めなさい。

- (3)  $a = 1$  とし、 $x$  軸上に点Pをとる。  $\triangle OAB$  と  $\triangle OPB$  が面積が等しくなるとき、点Pの座標を求めなさい。

- 22 右の図のように、2つの関数  $y = 2x^2$  (①)と  $y = \frac{a}{x}$  (②)のグラフと直線  $l$  がある。①のグラフは、②のグラフと点Aで交わり、点Aの座標は(1, 2)である。また、直線  $l$  は②のグラフと点A、Bで交わり、点Bの  $x$  座標は  $-4$  である。このとき、次の各問に答えなさい。



- (1)  $a$  の値を求めなさい。

- (2) 点Bの座標を求めなさい。

- (3) 直線  $l$  の式を求めなさい。

- (4) 点(0, 4)を通り、 $x$  軸に平行な直線を  $m$  とする。直線  $m$  が①のグラフと交わる2点のうち、 $x$  座標が正である点をPとする。また、直線  $l$  と  $m$  の交点をQ、直線  $l$  と  $y$  軸との交点をRとする。このとき、 $\triangle PQR$  を、 $y$  軸を軸として回転させてできる立体の体積を求めなさい。ただし、円周率は  $\pi$  とする。

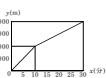
- 44 -



Pinpoint 関数

㉓ Aさんは、12時に家を出発して駅に向かった。最初は走って行き、途中から歩いて行ったところ、ちょうど駅に到着した。次の図はAさんが家を出発してから、 $x$ 分後の家からの距離を  $y$ mとして、その関係をグラフにあらわしたものである。次の各問に答えなさい。

- (1) 図のグラフを見てから次の各問に答えなさい。  
① 家から駅までの距離は、何mか求めなさい。



- ② 歩きはじめのは、12時何分か求めなさい。  
③ 走る速さは、分速何mか求めなさい。

㉔ 弟のBさんは同じ日の12時に自転車で駅を出発し、Aさんと同じ道を通って家へ向かった。自転車の速さは分速300mの一定の速さとして、次の各問に答えなさい。

① Bさんが駅を出発してから  $x$ 分後の家からの距離を  $y$ mとしたとき、出発してから家に到着するまでの  $x$ と  $y$ の関係式をあらわしなさい。ただし、 $x$ の範囲については答えなくてもよい。

② AさんとBさんが出会うのは何時何分か、求めなさい。

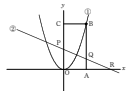
㉕ 次の日、Aさんは12時に家を出発して駅に向かった。最初は自転車で走って行き、途中から歩いて行ったところ12時18分に駅に着いた。このとき、自転車で走っていた時間を求めなさい。自転車の速さは分速300mの一定の速さとし、歩く速さは毎分10とすると、次の各問に答えなさい。

① 自転車で走っていた時間を  $x$ 分間として、 $x$ についての方程式をつくりなさい。

② 自転車で走っていた時間は何分間になるか、求めなさい。

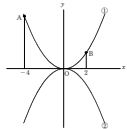
Pinpoint 関数

㉖ 右の図のように、関数  $y = ax^2 - 1$ のグラフと関数  $y = -\frac{1}{2}x + 3$ のグラフがある。点Aの座標は(2, 0)で、点Bは①のグラフ上の点である。また、点Cは  $y$ 軸上の点で、四角形OABCは長方形となっている。②のグラフと  $y$ 軸、線分AB、 $x$ 軸との交点をそれぞれP、Qとする。このとき、次の各問に答えなさい。ただし  $a = \frac{3}{2}$ とする。



- (1) 長方形OABCの面積が16のとき、 $a$ の値を求めなさい。  
②  $\triangle AAR$ と三角形BCP Qの面積が等しいとき、 $a$ の値を求めなさい。

㉗ 右の図において、①は  $y = \frac{1}{2}x^2$ のグラフ、②は  $y = -\frac{1}{2}x^2$ のグラフである。点A、Bは①のグラフ上にあり、 $x$ 座標はそれぞれ-4、2である。このとき、次の各問に答えなさい。

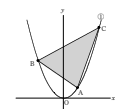


(1) 点Aの  $y$ 座標を求めなさい。

②  $\triangle OAB$ の面積を求めなさい。

③ ①のグラフ上に点P、②のグラフ上に点Qをとる。P、Qの  $x$ 座標が等しく、線分PQの長さが9のとき、Pの  $x$ 座標を求めて求めなさい。

㉘ 右の図において、①は関数  $y = x^2$ のグラフであり、点A、B、Cは上の点で、 $x$ 座標はそれぞれ1、-2、3である。このとき、次の各問に答えなさい。



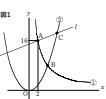
(1) 線分OAの傾きを求めなさい。

② 関数  $y = x^2$ において、 $x$ が-2から3まで増加するときの変化の割合を求めなさい。

③  $\triangle ABC$ の面積を求めなさい。

Pinpoint 関数

㉙ 図1のように、関数  $y = \frac{2}{3}(x > 0)$ ①、関数  $y = ax^2$ ②のグラフと、これと交わる直線  $l$ がある。①のグラフと直線  $l$ との交点はA(2, 16)であり、②のグラフの交点Bの  $x$ 座標は4である。また、②のグラフと直線  $l$ との交点のうち、 $y$ 軸より右側にある点Cの  $x$ 座標は6である。このとき、次の各問に答えなさい。

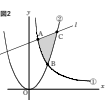


(1)  $a$ 、 $b$ の値を求めなさい。

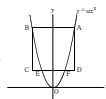
② 直線  $l$ の式を求めなさい。

③  $\triangle ABC$ の面積を求めなさい。

(4) ①、②のグラフおよび、直線  $l$ で囲まれた部分のうち、図2に示す色のついた部分があり、 $x$ 座標、 $y$ 座標ともに整数である点の個数を求めなさい。ただし、①、②のグラフおよび、直線  $l$ 上の点は含まないものとする。

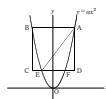


㉚ 右の図のように、関数  $y = ax^2$ のグラフ上に、 $x$ 座標が4、 $y$ 座標が正となる点Pがある。点Aと  $y$ 軸について線対称な点Bをとり、線分ABを1辺とする正方形ABCDをかいたところ、線分CDは関数  $y = ax^2$ のグラフと異なる点E、Fで交わり、CD:EF=2:1となった。ただし、点C、E、O  $x$ 座標は負とする。このとき、次の各問に答えなさい。



(1)  $a$ の値を求めなさい。

②  $y$ 軸上に点Pをとる。 $\triangle ABE$ と  $\triangle APE$ の面積が等しくなるとき、点Pの座標を求めなさい。ただし、点Pの  $y$ 座標は、点Aの  $y$ 座標より大きいものとする。

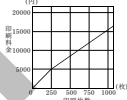


Pinpoint 関数

㉛ 下の表は印刷会社Aと印刷会社Bの印刷料金を示したものである。このとき、次の各問に答えなさい。

印刷料金	
A社	印刷枚数が1枚目から250枚目まで、1枚あたり20円 印刷枚数が250枚を超えれば、1枚あたり14円
B社	注文のとき、5000円 印刷枚数にかかわらず、1枚あたり10円 料金の算出は、 $10 \times (\text{印刷枚数}) + 5000$ (円)

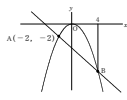
(1) 右の図は、A社の印刷枚数と印刷料金の関係をグラフにしたものである。A社について、印刷料金の印刷枚数の一次関数とみなし、それを表すグラフを図にかき入れなさい。ただし、印刷枚数が0のとき、A社の料金は0円、B社の料金は5000円とする。



② A社とB社の印刷料金が等しくなるのは、印刷枚数が何枚のときですか。

㉜ 次の各問に答えなさい。

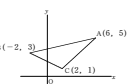
(1) 右の図のように、関数  $y = ax^2$ のグラフ上に点A(-2, -3)と点Bがあり、点Bの  $x$ 座標は4である。このとき、次の各問に答えなさい。  
①  $a$ の値を求めなさい。



② 点Bの  $y$ 座標を求めなさい。

③ 直線ABの式を求めなさい。

(2) 右の図のように、3点A(6, 5)、B(-2, 3)、C(2, 1)を頂点とする  $\triangle ABC$ がある。このとき、次の各問に答えなさい。  
①  $\triangle ABC$ の面積を求めなさい。



② 点Aを通り、直線BCに平行な直線の式を求めなさい。

③ 直線OC上に点Pを上り、 $\triangle OPB$ と四角形OCABの面積が等しくなるようにする。このとき、点Pの座標を求めなさい。ただし、点Pの  $x$ 座標は正とする。